

# 生活環境

**議会の視点** 職員研修、庁舎・公用車管理、ふるさと納税、小規模修繕希望者登録制度、健康長寿、公設浄化槽事業、健康づくりスマイルポイント、予防接種・乳幼児健診、デマンドタクシー、男衾駅周辺の住宅化、スマートIC、自衛消防、防火水槽、消防団

総務費 11億5700万円 衛生費 13億1300万円  
土木費 21億700万円 消防費 5億5900万円

## 寄居PAスマートIC整備

岡本安明 議員

（仮称）寄居PAスマートIC整備事業で、上り線ランプ部整備の事業遅延とあるが、どのような状況か。

答弁

上り線ランプ部は町が東日本高速道路（株）へ委託している事業ですが、一部用地（深谷市地内）の取得がOKしている状況です。



私（岡本議員）はこう評価した

平成30年3月の供用開始を目指してください



## 防犯灯LED化の進捗状況

稲山良文 議員

28年度のLED化は152灯ですが、各地区では蛍光灯の取り替え電気料金が負担となっている。LED化を積極的に

答弁

防犯灯は老朽化による交換、新設移設するものについてはLED化しています。今後ともこの事業を進めたい考えです。



私（稲山議員）はこう評価した

LED化は593灯で22%。進捗状況は計画性に乏しい



## 進む男衾駅周辺下水道整備

下水道

吉田正美 議員

当初の説明では面整備を平成27年度までに完了する計画でしたが、現状は遅れています。進捗状況を伺います。

答弁

31年度までに男衾駅東側の整備を完了し、32年度～37年度に西側を整備する予定です。



私（吉田議員）はこう評価した

遅れはあるものの着実に進められており、評価できる



## 折原集落排水の接続率アップ

農集

吉澤康広 議員

巨額予算を使い完成供用開始している折原地区は、用土・今市地区に比べ接続率が著しく低い。向上の方策は。

答弁

住民にこの事業完成までの経緯を理解してもらい、維持管理組合とともに接続率アップに努めたいと考えています。

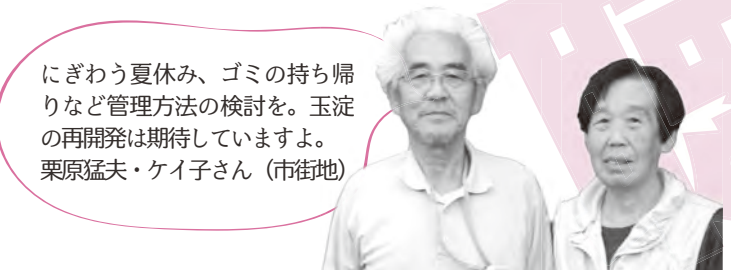


私（吉澤議員）はこう評価した

生活環境の向上に、より一層努力すべし！



住宅改修資金補助制度のPRを。地元業者への経済効果が大きいので、拡大してほしいですね。  
吉田俊郎さん（男衾）



にぎわう夏休み、ゴミの持ち帰りなど管理方法の検討を。玉淀の再開発は期待していますよ。  
栗原猛夫・ケイ子さん（市街地）

## 住宅改修補助の拡大を

大澤 博 議員

町の経済を活性化するため、町内業者を利用した住宅改修補助について、予算額になった時期と経済効果は。

答弁

11月中旬の交付決定で予算額に達しました。また、経済効果（工事費）は、約7100万円です。



私（大澤議員）はこう評価した

補助金をさらに増額し、町経済を活性化させることが必要



## 街コン事業、さらなる工夫を

神田 崇 議員

今後は、参加者の成婚を目指し、結婚から定住につながった方へ祝い金を支給する仕組みなどを構築すべきでは。

答弁

カップル成立後の状況調整など、今後検討します。



私（神田議員）はこう評価した

商工会に任せればかりでなく、町当局のしっかりとした追跡を



## 遊休農地の解消に向けて

大久保博幸 議員

農家の後継者不足や高齢化により、遊休農地が増加しています。借受条件の緩和を行いましたが、現状は。

答弁

下限面積の条件緩和により、小規模な面積の借受事例が出始めています。就農しやすくなったことを広報などで周知したい考えです。



私（大久保議員）はこう評価した

家庭菜園で野菜をつくりたい人に広く案内を



# 産業・活性化

**議会の視点** 里山平地林再生事業、ため池、農林業振興ビジョン、農用地の利用、企業誘致、観光推進、空き店舗対策

農林水産業費 2億400万円  
商工費 2億300万円

## 農林業振興ビジョンとは

中嶋文雄 議員

平成28・29年度の2年間で町の農林業振興ビジョンの作成に着手しましたが、どんな手法で作成するのですか。

答弁

28年度は町の農業実態調査や課題の抽出と施策体系を検討。29年度完成に向けて作成します。



私（中嶋議員）はこう評価した

今後の農林業の方針が示されると期待する



## 観光拠点「玉淀」を公有地化

石井康二 議員

町の観光拠点である「玉淀河原」の購入を大いに評価します。町は今後どのような活用を考えていますか。

答弁

荒川玉淀はつらつプロジェクト推進協議会の意見等を踏まえ、整備内容を検討しています。



私（石井議員）はこう評価した

県のはつらつプロジェクトとともに大きく前進



**賛成討論** 財源確保に努め、学力向上対策や働く女性を支援する施策など主要事業を推進した。今後も選択と集中による積極的な取り組みを要望し、賛成します。

**集注** 今後も事業の選択と集中を

原口 孝 議員

**反対討論** ここ数年黒字財政で財源調整基金に12億円も貯金があります。「納めた税金が自分たちのために使われている」と多くの町民が実感できているのではないかと感じています。

**税が生かされた実感がない** 田母神節子 議員

## 討論 私はこう考える (平成28年度 一般会計決算)

質疑が終わると「討論」が行われます。討論は議案に対して議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べることで他の議員を自己の意見に賛同させることが目的です。

